

大規模災害を見据えた民間による助け合い 神奈川と岡山の災害支援ネットワークが連携協定

2023年6月29日（木）にかながわ県民センターにて締結を実施

神奈川県が大災害の被災地となったときに備え、多様な団体が連携・協働して被災者のくらしの復興を長期に亘り支えるためのネットワークづくりを平時から進めるため設立された民間団体によるネットワーク「災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ(みんな)」と平成30年7月豪雨(西日本豪雨)の支援活動から誕生した民間団体によるネットワーク「災害支援ネットワークおかやま(災害ネットおかやま)」は、今後起こりうる大規模災害に備えて、平時及び災害時に相互に連携・協力することにより、災害支援活動が円滑かつ効果的に行われ、もって被災者の避難生活支援と生活再建及び被災地の復旧・復興に寄与することを目的に相互協定を結ぶことといたしました。

神奈川近辺でも台風による被害や地震などが発生する中で、今後の災害に備えて相互のノウハウ共有などを図ると共に、有事の際には相互にネットワーク加入組織の円滑な受け入れや情報共有ができる連携を目指します。



2023年6月29日（木）12:00～締結式を開催

以下の日程・内容にて締結式を開催しますので、ご取材のほどお願いいたします。

日時：2023年6月29日（木）12:00～12:30（11:00～意見交換会）

場所：かながわ県民センター11階 パートナースイートルーム（〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2）

出席予定者：みんな共同代表：手塚明美、松本道雄、伊藤朋子

みんな事務局長：石田真実、同事務局：藤枝香織

災害ネットおかやま世話人：石原達也（NPO 法人岡山 NPO センター代表理事）

今後の展開

以下の取組を連携して実施していきます。

- 平時の連携・協力として
 - ・連携・協力強化のための会議の開催や情報共有、災害時における連携・協力体制の検討
 - ・災害支援に関する合同研修の開催、人材育成の研究・実施など
- 災害救助法の適用される災害が発生した際の連携・協力
 - ・被災者の状況把握、情報の集約及び発信（情報共有会議への相互出席、開催支援、被災者調査の実施支援など）
 - ・物資等の支援に必要なことに関する協力、支援（物資支援の実施や物資提供企業との調整など）
 - ・自治体及び災害ボランティアセンターへの連携支援 など

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（みんな） TEL：070-5459-8483(石田) MAIL：info@minkana.net

災害支援ネットワークおかやま（災害ネットおかやま） TEL:086-224-0995（岸、石原） MAIL：npokayama@gmail.com

災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（みんな）とは？

東日本大震災以降、熊本地震や西日本豪雨での災害復興の経験から、大規模災害時には災害ボランティアセンターだけではなく幅広い民間支援団体による長期の災害復興支援が必要との認識が広がるなか、神奈川県では、かながわ県民活動サポートセンターが中心となり、内閣府提案に沿って三者連携体制の構築をめざすために会議の開催が呼びかけられ、これに応じた県社会福祉協議会、県共同募金会、県内の中間支援団体等 3 つの NPO（一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ、認定 NPO 法人市民セクターよこはま、認定 NPO 法人かながわ 311 ネットワーク）が集まり、令和元年 8 月より神奈川における三者連携のあり方や研修会の検討を始めました。同年 12 月に県民センターで開催された「災害時における三者連携・協働に向けた研修会」には、県内自治体、社会福祉協議会、中間支援団体、災害ボランティア団体、専門団体等から 100 名を超える参加者が集まり、災害に備えた平時からの顔の見える関係づくりや、幅広い団体による情報共有体制の必要性が認識されました。これを機に前述の NPO 3 団体が、令和 2 年 4 月に「災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（準備会議）」を発足させ、県、県社会福祉協議会、県共同募金会、災害時の支援団体等と共に、災害に備えて県域の情報共有・連携体制づくりを行っています。また、災害時に被災者支援・助け合い活動にかかわる担い手同士がつながり、互いの活動を補い合えるよう、平時から学習会や情報交換を通じたネットワークづくりを進めています。



- (1) 研修・学習会
- (2) フォーラム／調査・情報収集・発信
- (3) ネットワーキング など

URL <https://minkana.net/>

災害支援ネットワークおかやま（災害ネットおかやま）とは？

平成 30 年 7 月豪雨が発災した翌日の 2018 年 7 月 7 日に設立された民間で支援に取り組む組織によるネットワーク。平成 30 年 7 月豪雨では、それぞれの支援状況の共有や支援のマッチングやコーディネート、合同での支援活動（在宅避難者調査など）、情報発信、物資調整、支援団体の拠点や必要物資の確保などに取り組んだ。同年 10 月には常設のネットワークとし、県内自治体を評議員として加え、民官連携のネットワークとしてその後も県、県社協、ネットワーク構成団体による定例会議を開催し、被災者支援に関する連携を行うほか、平成 30 年 7 月豪雨出の経験を活かしたソリューションの開発や、部会による今後の災害に備えた体制構築や人材育成、他の被災地域への後方支援や支援団体のコーディネート等に取り組んでいる。

- (1) 災害支援に関する情報共有会議の開催
- (2) 災害支援に関する官民連携
- (3) 災害支援に関する多様な主体による協働の創出支援
- (4) 災害支援に関する資金支援や物資支援の援助
- (5) 災害ボランティアセンター等のボランティアコーディネート支援
- (6) 災害支援に関する啓発や研修、人材及び組織育成
- (7) 災害支援に関する提言

URL <https://saigainetokayama.org/>

※災害支援ネットワークおかやまでは、これまでも各地の災害支援ネットワークとの協定を進めており、以下と協定を行っています。

- 一般社団法人 佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）
- 災害支援ネットワークちば（CVOAD）

以上

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（みんな） TEL：070-5459-8483(石田) MAIL：info@minkana.net

災害支援ネットワークおかやま（災害ネットおかやま） TEL:086-224-0995（岸、石原） MAIL：npokayama@gmail.com